

文化賞文化奨励賞に6氏が決定 後志管内文化団体連絡協議会文化賞に荒野洋子氏

俱知安町文化協会（堀敏久会長）の文化賞に2氏、文化奨励賞に4氏が選ばれました。

文化賞 佐々木 寿恵子 氏

（俱知安町茶道愛好会）
同会発足年からの会員であり、現在は会長として会の発展に尽力し、町総合文化祭などで多くの町民へ茶道の楽しさを伝えており、会員からは流派を問わず頼られる存在である。また、昭和49年から現在まで茶道教授として後進の指導を続けており、多くの弟子を育て上げている。

松田 美和子氏（扇和会）

昭和61年から31年間同会に在籍し、会の監査を務めている。平成元年1月町芸能赤十字奉仕団に入団以降、文化協会諸行事などに積極的に出演し、会長の補佐をする傍ら後輩の指導育成に努めている。また、会の要として流派の継承に専心し、日舞の普及振興に尽力している。

文化賞奨励賞 足立 ノリエ 氏

（北海道詩吟連盟俱知安支部）

浦 麗子 氏

（俱知安町芸能赤十字奉仕団）

渡辺 洋子 氏（俱知安町茶道愛好会）
尾形 和一 氏（俱知安陶芸愛好会）

爽やかな秋空の下 マラソン記録会

町民の健康および体力保持・増進を図ることを目的に平成27年に始まり、今年で3回目となるリバーパークマラソン記録会（町民スポーツフェスティバル実行委員会主催）が、10月1日（日）、尻別川リバーパークを会場に開催されました。

秋晴れの気持ちいい天候の中行われた今年の記録会は、昨年同様に10名・2名・3名・5名・10名・1名・親子の各部門が設定され、町民の幅広い世代から参加した217名が、俱知安らしい自然に囲まれたコースを羊蹄山に見守られながら走りまわった。

今年10名の部に初めて参加したという男性は「豊かな自然景観の中を走ることができ、とても気持ちよかったです。また、完走後に振る舞われた豚汁もとてもおいしく、来年もぜひ参加したいと思います」と話していました。



後志管内文化団体連絡協議会文化賞 荒野 洋子氏（白樺書道愛好会）

後志各町村の同志による「北方墨人会」に設立時から参加し、会報編集や研究会などに携わる。自宅に書のアトリエを設け、北海道書道教育研究会俱知安支部として、幅広い世代の方々と書作研究し、各書展などで数多くの受賞者を輩出している。昭和37年北海道書道展第3回展に初出品し入選。第6回展では秀作賞など連続3回特選を受賞し、会友に推挙される。また、墨人会展に初出品し入選。昭和57年からは秀作賞を連続受賞、昭和61年第50回展で墨人賞受賞し、準会員に推挙される。ボランティア活動として高齢者施設、小学校や町の書き初め大会などに積極的に協力するなど文化の向上への貢献が高く評価された。

町総合文化祭

■日時	11月3日（金・祝） 10時30分～
■場所	町文化福祉センター
10時30分～11時30分	児童生徒作品展表彰式 文化賞・文化奨励賞授賞式
12時00分～17時00分	芸能発表会

羊蹄山も冬支度 初冠雪に下山報告会

9月29日（金）、昨年より8日早く羊蹄山の初冠雪が観測され、その後10月4日（水）にはニセコアンヌプリにも冬の便りが届くなど、山の表情が一気に冬に近づきました。

10月13日（金）には夏山登山シーズンの常駐期間を終えた避難小屋管理人、近藤英輝さん（町内在住）と森山繁夫さん（ニセコ町在住）の2人が役場町長室を訪れ、羊蹄山管理保全連絡協議会の会長である西江町長に対し下山報告を行いました。

管理人の2人は、常駐期間中は大きな事故もなかったことを伝えただけ、外国人の登山客が増えてきていることに触れ、今後これまで以上に登山者の安全に努めていきたいと話していました。

これから本格的な冬を迎え、スキー場をはじめ雪山を楽しむ機会が増えると思いますが、くれぐれも事故などに遭わないよう、ルールを守り安全に俱知安の冬を楽しみましょう。



▲初冠雪の羊蹄山（八幡ビューポイントより）

描いた絵が動いた！ 絵本館まつり

9月23日（土）、町文化福祉センターホールにて絵本館まつりを開催しました。このイベントは、町社会教育課が毎年行っているもので、今年は「紙アプリであそぼう」「木のコースターをつくろう」「万華鏡をつくろう」の3つのテーマに沿って行いました。

「紙アプリであそぼう」は、専用の用紙に魚や海の生き物の絵を描き、機械に読み込ませるとスクリーン上に映し出される仕組みとなっており、会場では友達同士や親子で仲良く絵を描く姿が多く見られました。スクリーン上でカラフルな魚たちが自由に泳ぐ姿はまるで水族館のようで、子どもも大人もその映像を嬉しそうに眺めていました。

この日は、13時から16時までの間に約70名が会場を訪れ、それぞれがお絵かきや工作を楽しみました。



地方創生の実現に向けた取り組みを

町では、人口減少社会の克服と地方の創生に向け策定された「俱知安町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の効果検証のために、平成28年度の施策・事業などを評価する「俱知安町まち・ひと・しごと創生有識者会議」を9月25日（月）に役場会議室において開催しました。

会議では、観光振興、新幹線駅の開業と併せた空き家・空き地の活用、小・中・高から就業者までの英会話の取り組みについて、海外観光客の動向や教育分野、観光消費などについて、委員から活発な意見が出されました。

今回の有識者会議の内容については、役場内で組織された「俱知安町まち・ひと・しごと創生推進本部会議」の場で報告され、これからの町の取り組みに反映されていきます。町は今後も必要な戦略の見直しを行いながら、総合戦略に掲げる将来像の実現に向けて、効果的な取り組みを推進していきます。

町総合政策課総合政策係
☎56-8001
✉sousei@town.kutchan.lg.jp

平成30年度保育施設などの入所申込受付が始まります

現在ある3つの保育所は平成30年4月より1つの統合保育所となります。この統合保育所では主に0～2歳保育を行い、町内3カ所の幼稚園は3歳以上の保育・教育を行う認定こども園となります。（俱知安幼稚園は平成29年4月より認定こども園として開設）

統合保育所・認定こども園（保育部分）

■保育の必要性／次のいずれかに該当すること

- ①保護者ならびに同居の親族が就労している
- ②母親が妊娠中または出産後間もない
- ③保護者が病氣中または障がいがある
- ④同居または長期入院などを行っている親族の介護や看護をしている
- ⑤災害復旧にあっている
- ⑥求職活動をしている
- ⑦就学または職業訓練中である
- ⑧虐待やDVのおそれがある
- ⑨育児休暇取得中に既に保育を利用している子どもの継続利用が必要である

■申込受付期間／11月6日（月）～30日（木）

■申込方法、受付場所／右表のとおり

■新規申込書などの配布／11月上旬頃から町福祉医療課福祉係および各保育所に設置予定

☎町福祉医療課福祉係 ☎23-0500

新規・転所入所申込（対象年齢はH 30.4.1時点の子の年齢）

対象年齢	対象施設	受付場所
3～5歳 保育の必要性あり	認定こども園俱知安幼稚園（保育部分） 認定こども園藤幼稚園（保育部分） 認定こども園めぐみ幼稚園（保育部分）	町福祉医療課福祉係（保健福祉会館内）
0～2歳 保育の必要性あり	統合保育所 認定こども園俱知安幼稚園（保育部分）	

継続入所申込（対象年齢はH 30.4.1時点の子の年齢）

対象年齢	対象施設	受付場所
1～2歳	俱知安保育所 みなみ保育所 八幡保育所	統合保育所 各保育所
	認定こども園俱知安幼稚園（保育部分）	
3～5歳	認定こども園俱知安幼稚園（保育部分）	

新規	H 30.4.1からの保育を新規で申し込む方
転所	現時点で保育を受けており、現在の施設からの転所を申し込む方
継続	現時点で保育を受けており、現在の施設の利用を継続して申し込む方

認定こども園（教育部分）（平成30年4月入園）

■入園願書配付／11月8日（水）

■入園願書受付／11月22日（水）14時～各幼稚園

☎俱知安幼稚園 ☎22-1354、藤幼稚園 ☎22-1733

☎めぐみ幼稚園 ☎22-1276